

仏事コーディネーター
資格取得者を訪ねて
BUTSUJI-COORDINATOR

永田や佛壇店春日井店（愛知県春日井市）

「地域の人々に親しまれる店づくりを目指す」

橋本明子氏

永田や佛壇店は愛知県内に十四店舗（岡崎総本店・一宮本店・知立本店・岡崎康生店・西尾店・半田店・豊橋店・豊田店／メモリア豊田店・高浜店・西尾店・碧南店・春日井店・北名古屋店・墓石ショールーム）を展開。昭和四十九年より多店化をスタートし、愛知県内に広範な市場を築く。同社では仏事コーディネーター資格取得者が三十一名在籍（平成二十七年十一月現在 男性二十一名 女性十名）、仏事アドバイザーを重要なサービスと位置づけ、他店との差別化、安心と信頼の獲得など資格を積極的に活用している。

今回、取材に御協力頂いたのは春日井店店長の橋本明子氏、橋本氏は岐阜県出身。縁あって同社に入社、未知の分野であったが、自らの努力と周囲の協力も重なり現在に至っている。一宮本店の店長代理を経て、平成二十三年、春日井店オーナーに伴い、同店店長に就任した。

取材中、次から次にお客様が来店、秋彼岸のシーズンで店内は活気に満ちており、商談も成約が相次いだ。近年、一般の仏事離れが著しいことも懸念しながら、この仕事を通じて仏壇仏具の啓蒙と普及に努めたいと橋本氏は抱負を語る。



橋本明子氏（永田や佛壇店 春日井店）

資格を取得したのは第二回（平成十七年／ゴールドIDカード所有）。資格の活用では、名刺、ホームページに仏事コーディネーターの情報を掲載。ユーザーの認知は浸透しており、社内ではスキルアップ、人材育成などに効果を発揮。さらに橋本氏はガイドランスは欠かせない一冊であること、資格取得後も学習を続けている。

ところで、春日井市は近年、マンションや洋風住宅の増加に伴い、都市型仏壇、上置仏壇の需要が増加。春日井店では都市型仏壇の展示も行い、多様化するニーズに対応。店内には墓石のコーナーも見られ、多角的な販売に力を注ぐ。そのほか、地元グルメ「まごころ便」プレゼント、カスタマーサービスなど様々な企画を展開。「地域の人々に親しまれる店づくりをモットーに、地域一番店を目指したい」と橋本氏は話す。



唐木仏壇の展示（永田や佛壇店 春日井店）



店舗外観（永田や佛壇店 春日井店）